

お客さま各位

「お客さま情報の定期的な確認」についてのご協力をお願い

近年、キャッシュカードすり替え詐欺や、なりすまし、闇金などの口座の不正利用といった金融犯罪が増加しており、当金庫のお客さまが被害に遭われる事例も確認されております。

また、国際社会においても、金融犯罪である「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与」対策の重要性が叫ばれております。

当金庫としましても、大切なお客さまを金融犯罪から守るために、以下のような取組みを進めております。

本取組みについての趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

①個人・個人事業主のお客さまへの取組み

- ・DM（はがき）を送付させていただき、お客さまの現在の情報（住所・連絡先・ご職業・お取引目的等）を定期的に確認させていただいております。
- ・スマートフォンやタブレットを用いて二次元コードから専用のシステムにアクセスしていただき、いくつかのご質問へのご回答と運転免許証等の本人確認書類を撮影し、ご提出いただく内容となっております。（郵送による書面でのご提出、窓口へご来店での書面のご提出も可能です。）

②法人・団体のお客さまへの取組み

- ・DM（封書）を送付させていただき、お客さまの現在の情報（住所・連絡先・事業内容・お取引目的・法人の形態・実質的支配者等）を定期的に確認させていただいております。
- ・「お取引目的等確認シート」へご記入いただき、登記事項証明書等の本人確認書類とともに、同封の返信用封筒でご提出いただく内容となっております。（窓口へご来店での書面のご提出も可能です。）

【お問い合わせ先】

豊川信用金庫 マネロンコールセンター
フリーダイヤル 0120-892-328
受付時間 9:00～17:00（土日祝、年末年始を除く）

(個人・個人事業主のお客さま用)

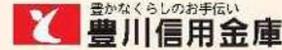
神奈川県
料金後納郵便

転送不要

親展

宛名を開封前に
ご確認ください。

お客さま各位



金融犯罪からお客さまをお守りするための 「お取引目的の確認および本人確認書類ご提出」のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、キャッシュカードすり替え詐欺や、なりすまし、間金などの
口座の不正利用といった金融犯罪が増加しており、当金庫のお客さま
が被害に遭われる事例も確認されております。

つきましては、金融犯罪に大切なお客さまが巻き込まれないように、
また、早急にご連絡することが必要な際の連絡先の把握等のため、
お手続きいただきますようお願い申し上げます。

お手続き方法は、①スマートフォン・タブレットでの提出、②書面での
提出よりお選びいただけます。本はがきはスマートフォン・タブレット
でのアンケート回答となります。右記「ご提出の流れ」をご確認ください。
書面での提出を希望のお客さまは左記のコールセンターへお問い
合わせください。

なお、ご回答につきましては、期限内にご提出をお願い申し上げます。
期限内に提出いただけない場合や、当金庫への届出内容が、変更に
なっている場合などで、当方よりご連絡させていただく場合がございます。
行き違いにより本書面の到着前に窓口にて「お取引目的等確認
シート」をご提出済みの場合は、ご提出は必要ありません。

大変お手数をおかけいたしますが、趣旨をご理解いただき、ご協力
をお願い申し上げます。

敬具

ご提出の流れ

お取引目的の確認への回答と、本人確認書類を提出いただきます。

① 顔写真付の本人確認書類をご用意ください。

○WEB手続き可能	×WEB手続き不可
顔写真付の本人確認書類 運転免許証、住基カード、 マイナンバーカード等 <small>※外国籍の方は、在留カードまたは 特別永住者証明書が本人確認書類 となります。</small>	顔写真が付いていない 本人確認書類 保険証等

※顔写真付の本人確認書類をお持ちでない方は、お問い合わせください。
※上記記載内容とWEB表示内容が異なる場合があります。

② お持ちのスマートフォン・タブレットで、右下の二次元コードを
読み取り、ご提出期限までに手続きを行ってください。

ご提出期限 9999年99月99日

ご提出はこちらから



※窓口へご来店の際は本状と①の本人確認書類、
お届け印をご持参ください。
※お取引の種類によっては、ほかの確認書類が必要
となる場合がありますので、コールセンター、
または取引店までお問い合わせください。

信用金庫からの重要なお知らせです

本状は、豊川信用金庫が(株)東海信金ビジネスへ委託し郵送しております。

[送付先] 豊川信用金庫

XXX-XXXX

問い合わせ先住所NNNNNNNNNNNNNNNN

TEL

受付時間 9:00～17:00(土日祝、年末年始のぞく)

[差出人] 株式会社東海信金ビジネス

2 ご案内は内側にあります。①②の順にゆくりとはがしてご覧ください。1

転送不要

ご提出期限

年 月 日
までに投函ください。



252-1190
日本郵便 綾瀬郵便局私書箱
第32号1ST内
豊川信用金庫 マネロンコールセ
ンター
TEL 0120-892-328

お取引目的等確認に関するご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

国際社会におけるテロの脅威等が高まり、マネー・ロンダリングおよびテロ資金供与対策の重要性が増していることを受け、金融庁は2018年2月に「マネー・ロンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」を策定、公表しました。本ガイドラインの制定に伴い、当金庫はすでにお取引のある全てのお客さまに対し、お客さまに関する情報についての確認を実施しております。

つきましては、「お取引目的等確認シート」をご記入いただき、「法人確認書類ならびに実質の支配者の本人確認書類のコピー」を貼付けのうえ、同封の返信用封筒にて郵送でご提出いただけますよう、お願い申し上げます。また、ご来店でのご提出も可能です。

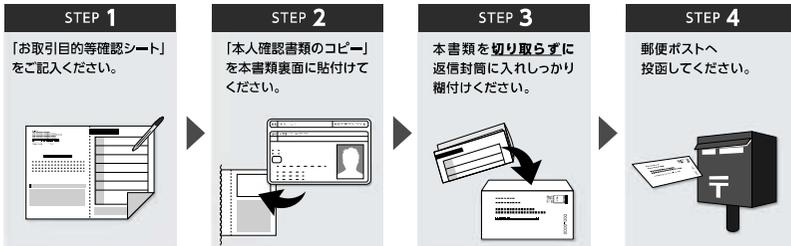
大変お手数をおかけいたしますが、趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。なお、行き違いにより、本書面の到着前に窓口にてご提出済の場合は、シートの提出は必要ありませんので、ご理解をお願いします。

敬具

「お取引目的等確認シート」のご提出について

【郵送でのご提出の場合】

上記に記載したご提出期限までに、同封しております返信用封筒にてご返送ください。



【ご来店でのご提出の場合】

- ①お取引印が必要な場合がございますので、ご持参ください。
- ②当金庫では昼休業を行っている場合がございますので、昼休業時間(11:30~12:30)を避けてご来店ください。

本件に関する問い合わせ窓口

豊川信用金庫 マネロンコールセンター
TEL 0120-892-328

受付時間 9:00~17:00(土日祝、年末年始のぞく)

お取引目的等確認シート

(法人・団体のお客さま用)

1

【本枠内】をご記入ください。

記入日 (年 月 日)
お名前 (フリガナ)
本店・主たる事務所の所在地
ご担当者 (ご連絡先)
事業内容
資産状況
お取引目的
海外取引等
法人の形態

切り取る時に破損を防止してください。



金庫使用欄
本人確認書類
返信確認用
QRコード

2

実質的支配者 (a)

お名前 (フリガナ) _____ 〒 - 都道府県
ご住所 _____

生年月日 年 月 日

性 格 (01)個人 (02)上場企業等 (03)国、地方公共団体等 外国PEPs (01)該当しない (02)該当する → 下記説明をご参照ください。

関 係 ①直接または間接に議決権 25%超を保有する個人
 (01)直接保有のみ (02)間接保有あり → 議決権保有割合() %
 ないし、事業収益・財産の 25%超の配当・分配を受ける個人
 ②出資、融資等の関係を通じて支配力を有する個人
 (01)大口債権者 (02)会長 (03)創業者 (99)その他()
 ③代表権を有する個人

実質的支配者 (b)

お名前 (フリガナ) _____ 〒 - 都道府県
ご住所 _____

生年月日 年 月 日

性 格 (01)個人 (02)上場企業等 (03)国、地方公共団体等 外国PEPs (01)該当しない (02)該当する → 下記説明をご参照ください。

関 係 ①直接または間接に議決権 25%超を保有する個人
 (01)直接保有のみ (02)間接保有あり → 議決権保有割合() %
 ないし、事業収益・財産の 25%超の配当・分配を受ける個人
 ②出資、融資等の関係を通じて支配力を有する個人
 (01)大口債権者 (02)会長 (03)創業者 (99)その他()
 ③代表権を有する個人

実質的支配者 (c)

お名前 (フリガナ) _____ 〒 - 都道府県
ご住所 _____

生年月日 年 月 日

性 格 (01)個人 (02)上場企業等 (03)国、地方公共団体等 外国PEPs (01)該当しない (02)該当する → 下記説明をご参照ください。

関 係 ①直接または間接に議決権 25%超を保有する個人
 (01)直接保有のみ (02)間接保有あり → 議決権保有割合() %
 ないし、事業収益・財産の 25%超の配当・分配を受ける個人
 ②出資、融資等の関係を通じて支配力を有する個人
 (01)大口債権者 (02)会長 (03)創業者 (99)その他()
 ③代表権を有する個人

※ 外国PEPsとは外国の元首、外国の政府等において重要な地位を占める方と過去にその地位にあった方、そのご家族の方を指します。
 【外国の重要な地位にある方】
 (1) 現在、外国において以下の重要な地位のいずれかにある方
 A. 国家元首
 B. 日本における内閣総理大臣その他の閣僚大臣および副大臣に相当する職
 C. 日本における衆議院議長、衆議院副議長、参議院議長または参議院副議長に相当する職
 D. 日本における最高裁判所の裁判官に相当する職
 E. 日本における特命全權大使、特命全權公使、特派大使、政府代表または全權委員に相当する職
 F. 日本における統合幕僚長、統合幕僚副長、陸上幕僚長、陸上幕僚副長、海上幕僚長、海上幕僚副長、航空幕僚長または航空幕僚副長に相当する職
 G. 中央銀行の役員
 H. 予算について国会の議決を経る、または承認を受けなければならない法人(国営企業)の役員
 (2) 過去に上記 (1) A~Hのいずれかの地位にあった方
 (3) 上記 (1) A~H、(2)のいずれかに該当する方の配偶者(配偶者には事実婚を含みます)、父母、子、兄弟姉妹、配偶者の父母、配偶者の子

切り取る時に間違えないように。

4

担当者さまの本人確認書類のコピーを該当欄に貼付けてください。

確認書類貼付欄
 (本紙の印刷部分が隠れても問題はございません。)

オモテ ウラ

【以下のいずれか2点のコピーを貼付けてください。】
 いずれも有効期限内のものをお願いします。
 1. 運転免許証、運転経歴証明書(2012年4月1日以降のもの)(いずれかの表面、裏面のコピー)
 2. 個人番号カード(表面のコピーのみ)
 3. 在留カード、特別永住者証明書(いずれかの表面、裏面のコピー)
 ※日本国籍以外の方は、2点のうち1点を在留カード、特別永住者証明書いずれかの表面、裏面のコピーを貼付け願います。
 ご提出期限までに有効期限が到来する場合は、期限更新後の本人確認書類の貼付けをお願いします。
 4. 住民基本台帳カード(表面、裏面のコピー)
 5. 各種健康保険証(住所、氏名、生年月日が記載されている部分のコピー)
 6. 各種障害者手帳(顔写真、住所、氏名、生年月日が記載されている部分のコピー)

【以下の確認書類の場合は、以下のいずれか1点の原本を貼付けてください。】
 7. 住民票(発行後、6か月以内)
 8. 印鑑証明書(発行後、6か月以内)
 9. 戸籍謄本(戸籍全部事項証明)・抄本(戸籍個人事項証明)(戸籍の附票の写しが添付されているもの)(発行後、6か月以内)

5

法人確認書類(下記①②の両方をご提出ください)

① 履歴事項全部証明書または現在事項全部証明書(発行後6か月以内)の原本・コピーのいずれか
 ② 法人税申告書における別表二(同族会社の判定に関する明細書)の写し

⇒履歴事項全部証明書または現在事項全部証明書、法人税申告書における別表二については、貼付せずに返信用封筒に同封をお願いします。

6

記入・必要書類の点検

次の表で確認シートのご記入・本人確認書類・法人確認書類のご確認をお願いします。

ご提出いただきたい書類一覧	確認シートの記入		法人確認書類		本人確認書類
	1	2 3	履歴事項全部証明書	法人税申告書別表二	担当者 4
株式会社・有限会社・合名会社・合資会社・合同会社・投資法人のお客さま	○	○	○	○	○
法人登記されている上記以外のお客さま 例えば、一般財団法人、医療法人等	○	○	○	△	○
任意団体のお客さま 例えば、同窓会、親睦会等	○	-	-	-	○

○: 必要 △: 作成されている場合 -: 不要

下記の①~②をお読みいただき、該当する場合は、以下ご記入ください。

①「お取引目的」で「外国為替取引(外国送金および送金受取)」を選択された場合は、下記の「外国為替取引」の項目についてご記入ください。
 ②「海外取引等」で「経済制裁対象国等」のお取引や資産の有無について、「はい、あります」を選択された場合は、下記の「制裁対象国との取引」についてご記入ください。

3

外国為替取引

お取引内容	①	②	③
お取引相手国	①	②	③
取引通貨	①	②	③

制裁対象国との取引

貴社・法人で取引・資産のある経済制裁対象国を以下から全て選択してください。
 (01)イラン (02)キューバ (03)北朝鮮 (04)シリア (05)ウクライナのクリミア地域 (06)その他()

取引・資産の内容等 _____